

## ～ 農業体験から援農ボランティアへの育成を目指す ～

### ○市民農業大学

国分寺市が市民農園を開設運営し、市民自らの手で農作物の種まき・苗植えから除草などの農場管理、収穫に至る一連の作業を通じた体験学習を行うものです。

これにより市民は、土に親しみ生産の喜びを味わうなど、豊かな余暇活動を実現するとともに、農業への関心と理解を深めている。

### 援農ボランティアの育成

また、市民農業大学の卒業者が「援農ボランティア」として、農作業を支援し農家との交流を図るなど、市民と農業者のふれあい活動が盛んとなっている。

「援農ボランティア」とは： 農業者の高齢化など担い手不足に対応するために、住民が営利を目的とせず、農作業の応援を行うこと。



講師を真中に熱心に農業のいろはについて聞き入る受講生



園主を手前に収穫後の片づけを支援するボランティアの方々